

# Tea Time

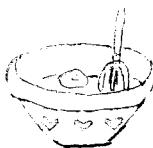
第14号 2002年3月15日



弥生三月、卒業シーズン。もちろんこれは日本での季節感ですが、ここVirginia、ペニンスラ地区でもニューポートニュース補習校の幼稚部、小学部、中学部の卒業式が3月23日に予定されています。この子供たち、事情はそれぞれ様々ですが、普段は現地校で学び、土曜日のみ日本語で勉強するために補習校に通ってきます。彼らが二つの文化の狭間で葛藤しつつも、明るく元気一杯に成長している姿は逞しく、こんな子供達がアメリカでも日本でもどんどん増えているらしい、そして彼らの豊かな個性が全開していく未来であつてほしい、そう願わざにいられません。小さな学校のささやかな卒業式に私達大人の大きな願いをこめて、“がんばれ、補習校kids！”さて、私達はここ南部気質の色濃く残る町に住み、日々の生活に追われても、日本人とかアメリカ人とかいう枠を越えた素敵なお人に出会うことがあります。インターナショナルなんて言葉は大きさでこそばゆいですが、自分らしさの広がりに挑戦している人達の生き方には大いに感化されたいものです。子供達だけでなく、私達自身にも元気にガンバッコールを送りましょう。



アメリカで子供に大人気のJELL-O  
(ゼリーの素)を使った簡単ケーキはいかが?



チーズたっぷりのまつたり感をサワークリームが  
さわやかに演出。作り方もとっても簡単です。

## <Jewel Cake>

(材料) 【21cmx11cmのパウンドケーキ型2本分】

JELL-O(3種類の違う味) 3箱  
JELL-O(ストロベリー味) 1箱  
パイナップル缶のジュース 1cup  
生クリーム 2cup  
レディーフィンガー 2袋

(作り方)

- 1) 3種類のJELL-Oをそれぞれ1Cの熱湯で溶かし、1/2 cupの冷水を加える。個別に平らな容器に入れ、固める。
- 2) パイナップル缶のジュースを沸騰させ、ストロベリー味のJELL-Oを加え溶かす。更に1/2Cの冷水を加え冷ます。
- 3) 固まった3種類のJELL-Oを1cm角のサイコロ型に切つておく。
- 4) 生クリームを泡立て、2)のストロベリー味のJELL-Oと3)の3種類のJELL-Oを混ぜ合わせる。
- 5) ラップを敷いたケーキ型にレディーフィンガーをしきつめ  
4)を流し込む。冷蔵庫にて4時間冷やす。

\*ピンクのムースの中に色とりどりのゼリーがきれい。  
名前の通りに宝石のようなデザートです。

## <Yoko's Cheese Cake>

【ペーパーカップを敷いたマフィン用型(24個)、  
又は直径9インチドーナツ型スプリングフォーム】

(材料)

a	クリームチーズ(8oz)	3箱
a	砂糖	1cup
a	卵	4~5個
b	バニラエッセンス	1 1/2cup
b	サワークリーム	1cup
a	砂糖	1/4cup
a	バニラエッセンス	1tsp
	jelly又はジャム(オプション)	*tsp---tea spoon

(作り方)

- 1) aの材料をミキサーでスムーズなクリーム状(最低10分位)になるまでしっかり泡立てる。
- 2) 1)を個々のペーパーカップか9インチ型に2/3まで満たすように入れる。予め300°Fに温めておいたオープンに入れ約40分焼く。オープンから一度取り出し5分冷ます。
- 3) 別のボウルでbを混ぜ、2)の上に流し込む。
- 4) お好みでjellyかジャムを3)の上に1/2tspほどのせてもよい。
- 5) 再びオープンにもどし5分くらい焼く。

# 一度はのぞいてもらいたいなア～、このお店！

-Tea Time 編集員のおススメの店-



## High Cotton, Ltd. アンティーク・リネンの店

The Village Shops at Kingsmill  
1915 Pocahontas Trail, Williamsburg  
757-258-3300

営業時間：月～土 10時～5時、日曜休業

美しい純白のリネンあふれる店。おもわずビクトリア時代に足を踏み入れたような錯覚を感じます。「Tea Time」の第7号(1999年11月15日)でも取り上げたお店。当時はヨークタウンのRt. 17にありましたが2年前に現地に移りました。ティーカップ、ガラス製品、シルバー製品、ブローチなどのアンティークも揃っています。きれいに洗ったアンティーク・リネンを別室で丁寧にアイロンをかけているオーナーのパター・ソンさんの姿を日々目にします。小売りのほか、注文に応じてモノグラム、アンティーク・リネンの修繕も受け入れます。また、アンティーク・リネンの歴史と取り扱い方などの講座を月一回行います。その日時とトピックは店にある sign-up bookで調べて下さい。グループ対象の出張講座も可。

## Le Marche



1607 Colley Ave., Norfolk 23517  
757-625-1211

営業時間：月～土 10時～6時、日曜休業

店内に入るや否や香しいにおいがして外の通りのことなど忘れ、Le Marche World に入ってしまう。アンティーク家具に目を奪われ、うつとり。ただし値段をチェックしてまたビックリ。ふと見ればなんとあの Neuhaus のチョコレート(ゴダイバよりも美味しい高級チョコ)にこんな所で出会えるとは！赤ちゃんのプレゼントコーナーにはおきまり、Steiff の縫いぐるみ。マサチューセッツ州製の上品な赤ちゃんのグッズは如何？また handpainted の引き出しのノブも見逃せません。右奥コーナーにはジノリを始め、輸入食器の数々。ふつーと溜め息をついて棚に目をやればフランスのソープ(Marius Fabre 社製、1個\$8.50 と高いけど大きい)。あまりのにおいの良さについつい買ってしまった私。フランスのアンティークの布を使ったクッション、La Rochere 社製のワイングラスなどのガラス製品等等…。布を選んでベッドカバーなどの特別注文も可。オーナーのドナさん、ネービルさん、二人ともとても親切。

## 毛皮のコートをもっている人に耳寄り情報

### Silverman Furs

10301 Warwick Blvd. (Hilton Village) Newport News  
757-595-5514

60年の伝統をもつ毛皮店。現在のオーナーは3代目。  
毛皮物の小売り(大セールもある)、修正は勿論のこと、日本人にあまり知られていないのがコートの保管。ある特定の室温で保管する事が大切(殊に蒸し暑いバージニアの夏には)。保管料は1シーズン(3月～12月末まで) \$30。



## Selmas

1860 Laskin Rd., Va Beach  
ラ・プロムナード内 (Mizuno の隣り)  
757-428-2885

営業時間：月～土 10時～6時、木 10時～8時、  
日 12時～5時

オーナーのキャシーさんのお母さんの名前に由来するこの小さなお店。店内には所狭しとオーナー自ら一品一品仕入れたユニークな小物が並んでいます。ランプ、写真フレーム(他には無い変わり種)、ワイングラス(遊び心タップリ！)、ジュエリー(モノグラム・サービスあり)、アルミのお皿(メキシコ産で安くてかわいい)、赤ちゃんギフト(特に赤ちゃんの名前も入るカラフルなおくるみ)等等…。また店員さんのスマイルにもびっくり。オーナー曰く、「彼女達が楽しく働けなければお客様も楽しくありません。お店に入った途端、幸せな気分になってもらえた私も幸せ。かわいいだけでなく思わず笑ってしまうジョークの効いた飾りも人気ですよ。日本のコトブキ社製の小皿、小鉢などよく売っています。(色もきれいで値段も手頃)」。忘れてはいけないのが free gift wrapping。プレゼントをもらった人は必ず、質問してきます。「どこのお店で？」…と。自分で使うつもりでも必ずラッピングしてもらってくださいね！また余談ですがクリスマス後のセールは大人気。クリスマス関連商品、50% off。お見逃しなく。

## International Marketplace / DiVine Gallery

823 W. Pembroke Ave., Hampton 757-722-3927

営業時間：火～土 10時～5時、日 12時～5時

お世辞にもきれいとは言えないオートショップばかりが目につくPembroke Ave. は殺風景で素敵なお店の気配など皆無…いえいえ、一軒だけあるのです。International Marketplace/DiVine Gallery。ここは以前 Hampton 特集で紹介した Electric Glass Co. の姉妹店で個性的なランプ、家具、クラフト、アクセサリー等がセンスよく置かれています。美術品感覚の調度品には、アフォーダブルとは言えない値段がつけられていますが、どれでも1ドルのイヤリングのバスケットなどがあつたりしてなかなか面白い店。久しぶりに訪れてみると For Sale/Lease のサイン。やはり場所柄が悪く閉業か！と思い尋ねてみると“もし卖ったら Settlers Landing Rd. にある姉妹店、The Brass Shop の方に移転する”とのこと。Air & Space Museum の近くです。



## Eagleton's

## EAGLETON'S

430 Boush St., Norfolk

757-622-1881 Eagletons80@aol.com

営業時間: 月~金 9時~5時、土 10時~1時、  
日曜休業

店構えは小さいが、画材、美術に関するありとあらゆるグッズであふれている。オーナーの一人であるエリザベスさんが親切に全ての商品について説明してくれた。墨絵の道具の豊富さ、世界各国から収集された紙の種類の多さ(和紙からパピルスに至るまで)、変わった形の地球儀、また、何種類ものスケルトン、各国の思想、哲学、宗教の本(Dover 出版の廉価版)、トポグラフィー(等高線付き)地図など、この店ならではのユニークな品物が所狭しと並んでいる。勿論、絵の具、筆、ペン先、(特にカリグラフィーの特殊なものはここにしかない)、カード類など画材用品も豊富。客層は美大生からタクシードライバーに至るまでさまざま。最後にエリザベスさんから「今、掛け軸を取り寄せています。日本人の方で画材に関して何か必要なものがあれば、可能な限り取り寄せます。」と親切な言葉。芸術家ではなくとも一度は立ち寄りたい店である。

## Total Wine & More



308 Oyster Point Rd., Newport News

249-2261 (Va Beach/Chesapeake 店も)

営業時間: 月~金 10時~9時、土 9時~9時、  
日 10時~7時

ワインの数はなんと8000種類、嘘ではありません。ちょっと特別なワインを探したい時は、まず覗いて見て下さい。アメリカ国内は勿論、オーナー自ら世界中のワイナリーを訪ね、直接見て聞いて集めたワインたち。値段、サービス、種類の豊富さ全てに自信ありとはマネージャーの Kathy。失敗の多いカリフォルニアワインを赤白各1本ずつ選んでもらい家で飲んでみましたが、さすがに美味しかったので合格。飲みきりサイズの 375mlボトル、Micro-Brew と言われる生産量限定ビール、ワインの為の無料レシピ、土曜の午後のワインテイスティング、と知らなきゃ損かも?

Kathyのおススメ (赤)River Road Russian River Pinot Noir \$13.99  
(白) Hampton Bridge Chardonnay Napa \$8.99

## Wine and Cake Hobbies



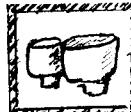
6527 Tidewater Drive, Norfolk

757-857-0245 www.wineandcake.com

営業時間: 月~金 9時~7時、土 9時~5時、  
日曜休業

店構えにショックを受け、「友人の言葉は嘘だったのか」と思いつつ、ドアを開けた途端、そこは宝の山。baking 好きな人にとってここはパラダイス。ケーキに関するグッズであふれんばかり。店内は大きく、ワインとビールコーナー(自家製ワインやビールを作るための道具あり)やケータリングコーナーなど五つのコーナーに分かれている、それぞれクラスも開かれている。オーナーのアナベルさん曰く、「今年で29年目を迎えますが、うちで見つからなければどこにもありませんよ。」と強気。

## Sarah Creek Potters



Tidemill Rd. at Rt 17, Gloucester

757-642-2791

営業時間: 火~土 10時~5時、日曜休業

Coleman Bridge(Yorktown)を渡り、2つ目の信号を右折してすぐの所に陶器の製作・展示場があります。あまり大きではありませんが数名の芸術家が一緒に製作に取り組んでいて、値段も手頃。時間をかけて何度も店内を回るうちにお気に入りの作品に出会うかも? 楽焼きもあり、日本の陶器に近いものもあります。4/20(土)10時~5時までは癌基金の為の行事として、抹茶茶碗に\$10で自分の好きな色をつけ、焼いた後にはもらえます。そのときは樂焼きもできるとか。お天気の良い日に友人とご一緒にどうぞ。

## Norfolk Wholesale Floral



601 E. Brambleton Ave., Norfolk

757-625-0901

www.norfolkwholesalefloral.com

営業時間: 月~金 7時~4時、土 8時~2時、  
日曜休業

生花、シルクフラワー、花瓶、鉢、アレンジメントに必要な道具でいっぱいの店内。生け花はどこよりも新鮮で値段も安い。花に関連したカード類も見逃せない。プロの花屋さんから一般の主婦に至るまで客層は広い。生け花や洋風アレンジに興味がある人は必見のお店。



## The Kitchen Koop

638 High St. (Olde Towne) Portsmouth

757-399-4475

毎日営業 10時~6時、土は7時、日は5時閉店

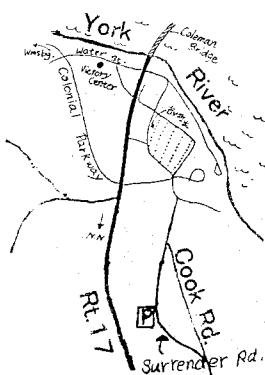


日本人にはあまり馴染みのないPortsmouthに全く本物志向のキッチンショップがあります。オーナーの Deonさんは横田空軍基地に四年在住。温泉も大好きな日本びいき。息子の名前も「京都から“Kiyoto”と命名したほど。その彼女の趣味の良さが随所に見られる洒落た店内はヨーロッパ(特にスイス、フランス、ドイツ)やNY のショーや仕入れた一生ものの品々。一点一点時間をかけてじっくりと見ると、他では探せないものばかりです。例えばケーキ用のブラシは猪の毛で、持ち手は頑丈なタイプ数種。ベーキングパンも多種多様(スーパーで売っているフツーのものは無し)、ピーラーはイタリアンデザインの優れたもの、たこ糸に至っては置いておくだけで可愛い鉄製スタンド付き(糸も最高水準)。また鉄瓶やフォンデュセットも豊富な品揃え。今、彼女のおススメは電気クレープパン。瓶詰めものの食品も数多く揃えていてローカルのお店では手に入らない物ばかり。シーズン毎に可愛い物が世界から取り寄せられ、訪問した日はオーストリアからの手描きイースターエッグと鉄製ケーキ型(高いけど二代、三代と使えるわよ、とか)が一番に目を引きました。とにかく是非行ってみて下さい。お洒落なお友達へのギフトが絶対見つけられます。料理教室も毎月開かれ、3月はお寿司だとか。何か欲しい物が決まっている場合は必ず Deonさんにご相談を。一番良いものを丁寧に教えてくれます。

# 春です！みんなで外に繰り出そう！

ポカポカした日差しに誘われて、「どこかに遊びに行きたいなー」と思ったら、さてどこへ行きましょうか。思いついたらすぐ行ける近くて気持ちのいいところ、そんな場所をいくつか探してみました。

## Yorktown:



かつて独立を目指す植民地-仮連合軍が、英軍と決死の戦闘を繰り広げた Yorktown の古戦場も、今やつわものどもが夢の後、のどかな草原が York River へと続く、静かな史跡となっています。この辺りは、サイクリングに最適。Rt. 17 から Cook Rd.に入り、Surrender Rd.で左折するとすぐに駐車場があるので、ここで自転車に乗り換え、Surrender Field, Newport News 公園へと続く道をたどってもよし、Cook Rd.を北に進み、ビーチや Victory Center(当地の歴史に興味のある方、大変よくできた歴史博物館ですので、ぜひ訪れてみてください。子供にもわかりやすくできています。)を訪ねてもよし。York River をのぞむ Yorktown の古い町並みも、静かで緑滴り、そぞろ歩きするだけでも気持ちのいいほっとする一角です。点在するいくつかのお店のほか、近くには Va.の有名な folk artist, Nancy Thomas のお店もあります。

《余談》ここまできたら、York River の向こうにある Gloucester Point に足を伸ばすチャンス。

当誌掲載の River's Inn レストランや陶器の Sarah Creek Potters を覗いてみてください。

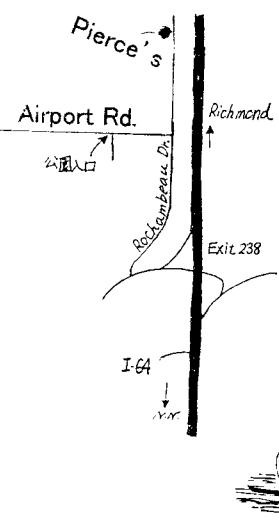
## Colonial Parkway:



Williamsburg と Yorktown をつなぐように York River 沿いを走るこの道は、道幅も広く、緑のトンネル、海のような大河を眺めながら、気持ちのいいドライブコースです。これからの季節、道沿いの草原にバターカップの黄色い小花が一面に広がり、又、花水木(Dogwood)の盛りの頃も大変きれい！のんびり河を眺めながら昼寝＆読書に来ている夫婦、犬を走らせに来ている人、etc. この道は Jamestown-Colonial Williamsburg-Yorktown をつないでいますから、州外からのお客さんを案内しながらのドライブコースとしてもいいところですね。



## Waller Mill Park:



Rt. 645(Airport Rd.) Williamsburg TEL: 220-6178

こんな所にこんな公園が！？という場所。アウトレットショッピングでおなじみの Richmond Rd.から Prime Outlet に程近い Airport Rd.を少し入ったところに公園の入り口があります。園内は大きな湖のようなダムを取り囲む 2400エーカーの広い自然公園で、長短 3 種類の自然遊歩道(trail)と 5.5 マイルの自転車専用 trail があり、自然の中によっぷり入り込めます。年間オープンしていますが、特に紅葉の頃の水辺の景色は一見の価値あり。週末ともなると、地の利も良いせいか、親子連れが釣りやボート乗りやハイキングに、そして自転車を積んだ車が続々と訪れ、自然の中でのひと時を楽しんでいます。ママがお買い物、パパと子供たちはここでピクニック、というのもみんなハッピーな休日の過ごし方としていかがでしょうか？

《注》当公園入り口へ向かう Airport Rd.沿いには警察署があるので、パトカー多し。

《余談》公園を出て Airport Rd.を右へ走ると、Rochambeau Dr.にぶつかります。そこを左折して、

1マイルほど走った左側に Pierce's Pit Bar-B-Que というレストランがあります。ここはアメリカ人には全米的に有名な南部風バークバーベキューのお店で、例年地元のレストランガイドにも The Best of the Best に仲間入りをしています。お店は、「本当にここ？！」というような場所と雰囲気なのですが…。Take-out も買えますので、一度お試しを！

447E Rochambeau Dr. TEL: 565-2955

## Norfolk Botanical Garden:

6700 Azalea Garden Rd., Norfolk TEL: 441-5830 年間オープン 有料  
Whitehurst 湖に囲まれた 155エーカーの広大な美しい植物公園で、Norfolk 空港からもすぐ近くです。この公園は、とりわけつづじ、椿、バラ、石楠花(しゃくなげ)に関して、東海岸最大の数と種類の豊富さを誇り、全米で唯一ボートと路面電車で園内を周遊することのできる植物公園でもあります。広い園内は、それぞれ特色を異にした 20 以上もの庭園からなり、四季折々楽しめますが、やはり春から夏にかけてひとときわ美しい季節となります。美しく咲き乱れる花々に心洗われ、森林浴をしながら日ごろの運動(歩行)不足を解消できる素敵なおスポットです。又、園芸愛好家への各種ガーデニングクラス、子供たちと一緒に参加できるプログラムなどが年間企画されています。

(問い合わせ: 441-5383 [www.virginiagarden.org](http://www.virginiagarden.org))

《注》ペット、自転車、スケート、ローラーブレード、スケートボード、凧揚げ、フリスビー、植物の採集、木登り、花壇への立ち入りは禁止。又、ピクニックは指定の場所で。

《行き方》 I-64 を 279B (International Airport East, Norview East) で降り、Azalea Garden Road を左折すると、右側に Botanical Garden のサインが見えます。



## デッキで食事のできるレストラン

～新緑の美しい季節がもう目前に来ています。今回は屋外で食事を楽しめるレストランに注目しました～

### Eagles at the Golf Clubhouse in Kingsmill

1010 Kingsmill Road, Williamsburg  
757-253-3902

年中無休 Breakfast: 6時半～11時、

Lunch: 11時～5時、Dinner: 5時～10時

ゲートの中とはいえゲートで "I am going to the clubhouse." と言えば簡単にパスをもらいます。Michelob Championship で有名な River course の1番と10番ティー、18番グリーンを眺めながら食事を楽しめます。屋内80席、屋外約40席あり、1日中営業していますので、お買い物などで疲れた時、ケーキやコーヒーなどでくつろげます。朝食、ランチともに値段も手頃。ランチのお薦めは Kingsmill Signature Corn's Crab Chowder (cup \$4.25, bowl \$5.95)。この bowl だけで結構満足できますが、それだけでは足りないという人にはホットドッグ \$2.95 やサンドイッチ (4、5 種類ある) \$5.95、またはデザートもあります。ア・ラ・カルトの料理もありディナーのメニューは値段も種類もランチメニューより気取った感じですが意外と気軽。殊に値段を一見しても、ひるむ必要なし。殆どのメニューに \*\* の印があり、この印がついていれば半分の量 (日本人には充分) を注文可能。従って値段も半分! 嬉しいですね。尚、レストランの横にバー、Kingsmill のロゴの入ったシャツ、セーター、帽子などを売っているプロショップがありますので覗いてみてください。また Bray Dining Room (Conference Center) やスポーツクラブの建物を通り越して丘を下るとマリーナ (今春拡張予定) があり、シュリンプカクテル、ビールやトロピカルドリンクなどを楽しめます。sunset を見ながら彼とのロマンチックなひとときにはいかが?

### Pagoda Cafe

625 West Tazwell, Norfolk 月～土 11時～3時  
757-627-8995

Norfolk の真中に Pagoda (台湾との友好仏舎利塔) があるのをご存知ですか? 小さな庭園もあり、都会の喧騒から離れホッと一息リラックスできそうです。一階には墨絵協会の展示があり、2階で海を眺めながらランチが楽しめます。メニューと建物とはミスマッチですが軽食が取れます。メニューは週変わりで、スープ、サンドウイッチ、サラダ等いずれも手作り。キッチンといつても簡素なため複雑な料理は出来ませんが、オーナー2人がケータリングビジネス出身とあって味はなかなかです。夏になるとデッキでの食事も可能になります。席数もあまり多くありませんが、口コミの客が多いため混雑はないようです。



### Gus' Mariner Restaurant (Ramada Plaza Resort Oceanfront)

57th & Atlantic Ave., Va Beach

757-425-5699 年中無休 7時～9時半

デッキはありませんが住宅地の中にホテルのある立地条件からとても静かで落ち着いて食事が取れます。もちろん1日中オープンしているため海を眺めならランチも楽しめます。予約なしでも大丈夫ですが、予約の際窓際とリクエストすれば景色の良い席に案内してくれます。ランチは量も多く値段も手頃で申し分無いのですが、少々サービスが遅いのが唯一の欠点でしょうか。

### Chick's Oyster Bar

2143 Vista Circle, Virginia Beach  
757-481-5757

年中無休 11時～9時 日曜日(ランチ10時～2時)



外見は一見うらびれた小さなレストランですが Best Outdoor Dining (HR Monthly Magazine) に選ばれ、Oceanfront にもかなりのレストランがあるにもかかわらず、地元の人々に人気のあるお店です。中に入つてみると店内は意外と広く、バーは、常連客でいつも賑わっていますが、デッキ席は子供連れも多く、気がねなく食事できます。またデッキの窓側からは Lynnhaven Inlet を一望でき、対岸の Little Neck 半島の方向に夕日が沈んでいきます。メニューはシーフード中心で値段も手頃です。生牡蠣 (1/2 doz) \$4.99、Steamed Clam (1 doz) \$7.99、Specialties of the House (その日の魚を fried, grilled, blackened のいずれかで料理してくれる) \$16.99 は味はシンプルですが、とっても新鮮。(実はお醤油があればと思っていましたが...) 一度素晴らしい夕日を見ながら、ビール片手に家族でまた友達同士でわいわいがやがやいかがですか。

### River's Inn

8109 Yacht Haven Dr., Gloucester Point  
804-642-9942

「Tea Time」第3号すでにご紹介済みのこのレストラン、ヨットバーに面したこれからの季節にぴったりのスポットです。

5月から外のデッキに並んだピクニックテーブルで、かすかな潮の香をかぎながら食事ができます。デッキはカジュアルですが、中はなかなか瀟洒な気持ちのいいインテリア。ヨットで食事に乗り付ける人々の往来を眺めながら、ちょっとした気分転換ができます。シェリー酒を添えて供される She-Crab スープは人気メニュー。軽めにフライされた魚、癖のないクラブケーキなどがおいしいです。デザートはどれも食後にはヘビーな感じでしたね。ワインやマティニーの取り揃えはなかなか充実。飛び切りお天気のいい日を選んで出かけてください。

行き方: Yorktown から Rt. 17 を北上、Coleman Bridge (有料/2ドル) を渡り最初の信号を右折。突き当たりで左折し、最初の道 (Terrapin Rd.) へ右折。そのまま半マイル位行って、Yacht Heaven Dr. を右折。道なりに左のほうへカーブしてゆくと突き当りがレストラン。



# サラダのレシピ、いかがですか？

主役になれるサラダから市販のドレッシングで簡単に出来るサラダまで、あなたのお気に入りを見つけてください。

## 「あら、めずらしい」といわれるサラダ

### <7 Layer Salad (24 Hour Salad)>

このサラダはランチのメインディッシュに使えます。また前日に作るので24 Hour Saladとも呼ばれます。透き通ったガラスに以下の順序で入れてきましょう。

(材料と作り方)

- ①ほうれん草(10~12oz)を入れ、塩、胡椒、砂糖少々をかける。  
(サラダ用の袋入りベビーほうれん草)
- ②レタス(小1/2個一細切り)を入れ塩少々をふりかける。
- ③青葱(4~6本一微塵切り)とセロリ(2本一薄切り)を混ぜ入れる。
- ④ゆで卵(4個一微塵切り)
- ⑤ペーコン(1/2lb一カリカリに炒めて細かく碎く)
- ⑥water chesnuts(薄切りー1缶)とfrozen peas(小箱2箱一  
半解凍)を入れる。
- ⑦マヨネーズ(2cup)とサワークリーム(1cup)を混ぜ練り広げる。  
(マヨネーズはHELLMANN'SかMiracle Whipの甘めのものがベター)
- ⑧パルメザンチーズ(又はスイスチーズ 1cupーおろしたもの)

\* お皿に取り分けるときは全段を取るよう心がけてください。

### <大人のクレソンサラダ>

(材料)

- クレソン 茎を取り、洗う  
玉ねぎ 薄切りにしてさらす or くし切りにして茹でる(汁を絞らない)  
ツナ缶 油漬け--そのまま使う  
水漬け--大匙2のオリーブオイルにしばらく漬けておく  
粒マスタード(大さじ2)  
レモン汁(大さじ2)  
(作り方)  
全ての材料を混ぜるだけ。男性にもウケます！

### <春雨サラダ>

(材料)

- 春雨(1袋) 茹でて適当に切る  
キュウリ(1本) 千切り  
ハム(6~8枚) 千切り  
錦糸玉子(卵2~3個分)  
塩、胡椒 ちょっと多めに  
マヨネーズ 適宜  
(作り方)  
上記の材料を全て混ぜ合わせ、マヨネーズ、塩胡椒で味付けする。  
冷蔵庫に長く入れておくと硬くなるのでご注意！子供も大好き。  
ボストンレタスなどに包んで食べてもオシャレでしょう。



### <パスタサラダ>

#### <WISH-BONE Italianドレッシング>を使って…

(材料) 分量はお好みで

パスタ(何でもよいーリボン、シェル他)

野菜 特に決まっていませんが必需品として

玉葱(微塵切り)、プチトマト(半切り)。

あとは赤、黄ピーマン、オリーブ、キュウリ

セロリ、etc. 冷蔵庫のお掃除をしましょう。

肉系ー ターキー、チキン等のハムの角切り、茹でエビ等

(作り方)

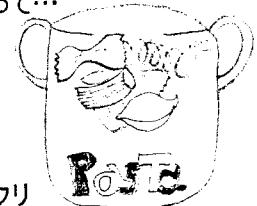
①パスタを茹でる(パッケージに指示の時間で)

②お湯を切り、熱いうちにドレッシングをたっぷりかけ、混ぜる。

\*ここがポイント！熱いうちでないと美味しいしないし、パスタ  
がドレッシングを吸うのでたっぷりたっぷりかけましょう。

③冷めたら小さく切った野菜、肉等を混ぜる。

④味が薄いようだったらガーリックソルトやドレッシングを足す。



### <グリーンサラダ>

#### <NEWMAN'S OWN Family Recipe Italian>を使って…

(材料)

サラダ用レタス(袋売りの数種のグリーンが入ったもの)

赤玉葱

オレンジ(適宜)

\*松の実やクルミ(碎く)のローストを入れる(オプション)

(作り方)

①器にレタス、玉葱のミックスしたものを盛り付ける。

②オレンジをりんごの皮をむく要領でむき、包丁で小房毎に実  
を取り出しし、①に混ぜる。

③供す直前にドレッシングをかけ、混ぜる。



### <Broccoli Salad>

#### <Good Seasons Italian>を使って…(粉末で売っています)

(材料)

ブロッコリー(適宜) きれいに洗い、一口大に切る

赤玉葱(1/2cup) サイコロ切り

craisins-干しクランベリー(1/2cup) -レーズンと同じ売り場にある

\*ベーコンをカリカリに炒め細かく碎いておく(オプション)

(作り方)

材料全てをサラダボールに入れ、それにドレッシングをかけ  
よく混ぜ合わせて、晚冷蔵庫に入れおく。



## <イチョウの木の下で>

「Fumi、今度の週末はぎんなんを拾いに行こう！」College of William & Mary の大学院で同じ学科に籍を置く親友は“real Japanese egg pudding”という言葉を聞いた途端、持ち前の好奇心が抑えられない様だった。みつばの代わりにイタリアンパセリを使った茶碗蒸だが、エビ、椎茸、かしわとぎんなんがあれば何とか形になる。Williamsburg という小さな大学町に暮らしていると、大学院生の集まりはちょっとしたお食事会になることがよくある。美味しいものの大好きな二人が親しくなったのも自然の成り行きだったのかもしれない。そんな友だちの輪は次第に広がっていった。お互いのアパートに遊びに行っては自慢のお国料理を楽しむ。ルイジアナ、イタリア、南仏、モロッコ、広東、インド、ドイツ、日本料理等々。Williamsburg での学生生活の思わず贈り物だろうか。Williamsburg の魅力は、人と人とのつながりではないかと思う。大学生仲間、その知り合いの地域の人、そのまた知り合いの日本人。小さな赤ちゃんから、もうすぐ百歳になる食事仲間まで、いろんな人に出会った。コロニアル・ウイリアムズバーグの道端で Food Lion のビニール袋を二重三重にして手袋に仕立て、二人しゃがんでぎんなんを拾ったのは昨年の秋だった。Williamsburg 風茶碗蒸しに想い出を詰め込んでもうすぐ帰国する。

(小林史枝)

## 【温泉体験レポート】

本誌13号で紹介した温泉「Pembroke Spring Resort」。10月紅葉真っ盛りの時期に友人家族らと共に一泊で行つきました。到着して、いきなり建物の入口に「男湯」「女湯」のなつかしいのれんを発見！早速全員温泉にドボン。大きな窓からの雄大なシェナンドーの紅葉も絶景でしたが、何と言ってもたっぷりのお湯に首まで浸かりこれを極楽といわず何と言う？立ち込める湯気もいとおしい。浴槽の外でゆっくりと体を洗い、また浸かる、もちろん裸で。湯上りの浴衣にもまた感激。夜2回、朝1回の入浴でお肌もつやつやになりました。B&Bなので原則として夕食は出ませんが、遠方から、しかもグループで貸切の場合頼めます。その日の夕食は、兎のシチュー、鹿のスペアリブ、うずらの卵(以上3つは全て当館自家調達)サラダ、他キャセロール等夕食にも大満足！(メニューはその時々により違うカントリーものだそうです)。オーナー夫妻との楽しい会話も、夜空一杯の星も、翌朝のテニス、森林の散歩も、み~んな極上のしあわせでした。お部屋もステキでしたが、朝のテラスでのコーヒーも忘れられません。3月はオーナー所有の大正時代のお雛様も飾られます。清流の流れる山荘に、春にはぜんまい、ワラビ、つくしもとれるとか。

## 【笑タイム】

我が家10歳の息子があまりにものんびりしているので、私:「三つ子の魂百までと言うでしょ！今のうちからキビキビしないと大人になってものんびりのままで困るわよ！！」息子:「じゃ、ママ。僕は百一歳からキビキビなれるの？」私:「…。」心中で思わず「座布団三枚！」と叫んだ。

（）このニュースレターは日系企業「YUPO」様のご協力で印刷されています。

## <Japanese in Virginia>

Virginia に日本式温泉を作ってしまった入ってどんな人だろう？たえこ・Floydさん、Pembroke Spring Resort のオーナーは朗らかな東京・世田谷出身の女性だった。国務省をリタイアしたウォルター氏とはアメリカ人の友人の紹介で結婚。当時としては珍しいハワイ大学卒の女性。明治生まれのご両親は当時外国の大学などを選んだ娘に「見聞を広げるには素晴らしい」と即承諾。そのハワイの引受け先Ms. マチナーはアメリカ人として初めてジョン万次郎の本を日本で出版、その縁で彼女もここで万次郎ソサエティーのボランティアを10年し日米親善に尽くした。アメリカ大使館でコミュニティー・リエゾン(米国からきた家族の生活全般を世話する仕事)として勤務中、彼らを親戚が経営する長野の温泉に度々連れていった。始めは裸のお風呂に躊躇していたがひとたび入ると二度三度と。彼女は、日本人の長寿の秘訣は、心身共にリラックス出来るお風呂ではないかという。更にここでの水質は素晴らしい温泉に最適。DC郊外の自宅からウイークエンドハウスだった山荘に完全疎開(?)を決意した時、どうせなら自分が好きな人をもてなすB&Bをしようと思った。趣味は週2回のテニスとガーデニング。テニスは大使館勤務時代、夫婦で優勝したほどの腕前らしい。夫の仕事柄東京・キプロス・ギリシャ等さまざまな国で力強く生きた妻に「日本の女性は強いね」と日本語も達者なウォルター氏。彼女曰く、「人間誰でも大変なことはある。だけどポジティブに生きるのが一番！次の夢は畳の部屋を増築すること。」

## 【ご存知ですか？】

DCの桜は既に有名ですが、その時期スミソニアンのモール近くで開催される「さくらまつり」を知らない日本人も多いはず。やきそば、あんぱん、日本茶等の販売から将棋、書道、茶道、剣道、折り紙等の実演ブースも出されたくさんのアメリカ人で賑わっています。お子様連れで立ち寄ってみては？

## 【Your Letter】

先日日本に帰任された駐在員婦人から電話がありました。日本はあまりにも時間が早く流れ、Virginia ののんびりとした家族での生活がなつかしいとの事。そんな時取り出すのは「Tea Time」だそうです。ページをめくってはいろんな事に思いをめぐらせ、いつかまたこんな緩やかな生活ができるのだろうか？と今の自分を省みるそうです。「Tea Time」のこんな利用のされ方もあるんですね。（NN在住 主婦）

M(N.N.)様、一番様、K様、園様、沢山様よりご寄付を頂きました。ありがとうございました。



本誌はPeninsula近郊に住む日本人(主に女性)の為の情報誌です。女性6人のボランティアにより年に3回、季節の記事やローカル情報等を取り上げ発行しております。

(投稿先): Chiho Okubo (編集者): 節子 Orr／田中洋子  
270 Enterprise Drive ひろみ Lamberson  
Newport News, VA 23603 安田千秋／福田尚子  
Tel: 888-0000 大久保千穂  
Fax: 888-0011  
okubotc@takaha.com